

過 第23回しずおか市町対抗駅伝 去最高タイムを更新



1 1区 赤堀華(つつじヶ丘) **2** 2区 富原虎太郎(段平尾) **3** 3区 山本朱里(星ヶ丘)
4 4区 清水陽南(白岩東) **5** 5区 松下晃大(西嶺田) **6** 6区 大橋史佳(白岩下)
7 7区 梁瀬伊織(三沢) **8** 8区 鈴木愛理(小川端) **9** 9区 赤堀能寛(平ノ都)
10 10区 馬込千帆(下本所) **11** 11区 落合尊翔(上本所) **12** 12区 三浦拓也(掛川市)
13 1,500m男子 岡本睦祥(西平尾) **14** 1,500m女子 平野紗羽(つつじヶ丘) ※選手名、敬称略
 ※撮影協力: 御前崎市、御殿場市、富士市、牧之原市、川根本町、清水町、長泉町、森町、吉田町

12月3日、第23回しずおか市町対抗駅伝が開催されました。県内35市町から37チームが参加。年代を超えて郷土のたすきをつなぎ、全12区間42.195キロを駆け抜けました。菊川市チームは、市の部12位(2時間19分12秒)と、昨年度と同順位ながらも過去最高のタイムでゴール。さらに成長した最高の走りを見せてくれました。

伝 加茂小6年生 被爆体験講話 承で平和のとりでを築く

12月19日、加茂小学校で6年生児童70人が「被爆体験伝承者」である村上俊文さんの講演を聞きました。村上さんは、静岡県での戦争被害などを紹介した後、被爆体験証言者の故・兒玉光雄さんから聞いた、壮絶な被爆体験と平和への願いを児童たちに語り伝えました。村上さんが真剣な口調で兒玉さんの体験を話すと、児童たちは静かに聞き入っていました。また講演後には、村上さんから平和記念資料館のパンフレットや折り鶴などが代表児童に手渡されました。



1 平和への願いを語りかける **2** 平和に関する贈呈品を受け取る

連 東遠地区消防本部連携訓練 携強化で市民を守る

12月14日、市消防本部で令和4年度東遠地区消防本部連携訓練が開催されました。菊川市と御前崎市、掛川市の3市の消防本部と菊川警察署が連携した初めての訓練。近隣消防本部と管轄警察との連携強化や、負傷者の適切な搬送を目的に、多数傷病者事案対応訓練を実施しました。訓練は、マイクロバスと普通乗用車が追突した事故で、マイクロバスが河川敷に転落し、傷病者が多数発生している事案を想定。本番さながらの緊張感の中、訓練が行われました。



1 現場確認を行う警察 **2** 重症者から負傷者の救護を行う救護隊